

【北海道地区】

北部方面総監部人事部人事課職員人事管理室
〒064-8510 北海道札幌市中央区南26条西10丁目
TEL:011-511-7116 (内線2388)

【東北地区】

東北方面総監部人事部人事課職員人事管理室
〒983-8580 宮城県仙台市宮城野区南目館1-1
TEL:022-231-1111 (内線2420)

【関東甲信越地区】

陸上幕僚監部人事教育部補任課職員人事管理室
〒162-8802 東京都新宿区市谷本村町5番1号
TEL:03-3268-3111 (内線40277)

【東海北陸・近畿・中国・四国地区】

中部方面総監部人事部人事課職員人事管理室
〒664-0012 兵庫県伊丹市緑ヶ丘7丁目1-1
TEL:072-782-0001 (内線2621)

【九州・沖縄地区】

西部方面総監部人事部人事課職員人事管理室
〒862-0901 熊本県熊本市東区東町1丁目1-1
TEL:096-368-5111 (内線2313)



JAPAN GRAND SELF-DEFENCE FORCE



陸上自衛隊
2025採用案内
国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験・高卒程度試験）/防衛省専門職員採用試験

陸上自衛隊における事務官等の役割

陸上自衛隊は、我が国の平和と国民の生命・財産を守るため、常に国民の皆様とともにある組織です。

<陸上自衛隊の活動>



教育訓練

教育訓練は、陸上自衛隊に与えられた任務遂行能力を強化するための、最も重要な基盤です。このため、種々の制約の中、事故防止などの安全確保に細心の注意を払いつつ、隊員の教育や部隊の訓練などを行い精強な隊員や部隊を練成するとともに、即応態勢の維持・向上に努めています。



国際平和協力活動等

陸上自衛隊は、国際平和のための努力及び国際協力の推進に寄与するため、世界各地における国際平和協力業務や大規模な災害に際しての国際緊急援助活動及びイラク人道復興支援活動に対し主体的・積極的に取り組んでいます。



災害派遣

陸上自衛隊は国内における地震・風水害・火山噴火・雪害などの自然災害や火災・海難・航空機事故などの際の救助、山などでの遭難者救出などの「災害派遣」に携わり、国民の生命や財産の保護に寄与しています。



国民保護等派遣

わが国は武力攻撃事態等に際して、対処基本方針や国民の保護に関する基本指針に基づき、国民保護措置を行います。武力攻撃事態において、自衛隊は主たる任務である武力攻撃の排除を全力で行うとともにこれに支障のない範囲で、国民保護措置として住民の避難・救援の支援や武力攻撃災害への対処を行います。

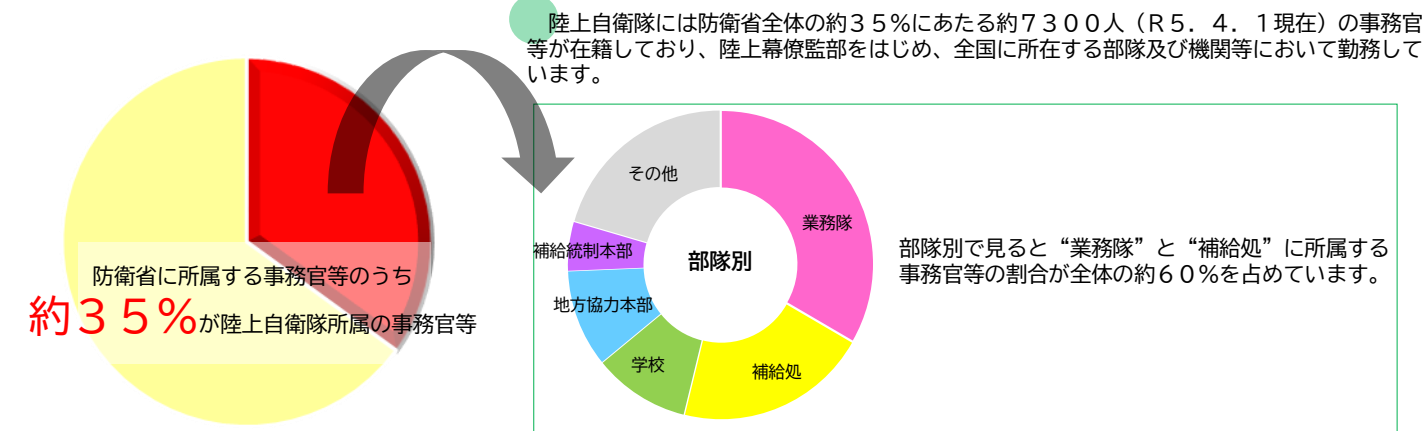
陸上自衛隊に勤務する事務官等（事務官・技官・教官）は自衛官とは異なり、自衛隊特有の訓練などはなく、一般職の国家公務員と同様の勤務形態で、行政事務や技術的な業務等に従事しています。

自衛官

戦闘地域における部隊、後方地域における部隊等において、部隊行動及び部隊行動の基盤を確立

事務官等

後方地域における部隊・機関及び司令部等において、軍事以外の専門的な知識等により、部隊行動の基盤を確立



事務官

採用区分：一般職大卒（行政）、一般職高卒（事務）、防衛省専門職 ほか
 主な業務内容：総務、人事、厚生、会計、法務、補給管理、営繕（管財）、通訳・翻訳（専門職採用者）

技官

採用区分：一般職大卒（デジタル・電気・電子/土木/建築/機械）、一般職高卒（技術） ほか
 主な業務内容：自衛隊施設の維持管理、工事設計・監督や修繕に必要な資材調達、装備された武器、車両、航空機の部品調達や仕様書の作成、サイバー攻撃等に関する情報収集・分析に携わる技術業務

教官

採用区分：防衛省専門職 ほか
 主な業務内容：陸上自衛隊の各学校において、学生である自衛隊員に語学をはじめ、様々な専門的知識の教育

目次

- P 2 陸上自衛隊における事務官等の役割
- P 3 陸上自衛隊事務官等の組織配置
- P 5 防衛事務官の業務
- P 8 防衛技官の業務
- P 11 防衛省専門職員の業務
- P 13 キャリアパス
- P 15 教育・研修
- P 17 ワークライフバランス
- P 18 採用スケジュール/勤務条件
- P 19 若手職員の1日（防衛事務官）
- P 20 若手職員の1日（防衛技官）
- P 21 1年目職員アンケート
- P 22 Q&A

陸上自衛隊事務官等の組織配置

陸上自衛隊の事務官等は、全国163ヶ所の駐（分）屯地・50ヶ所の地方協力本部に分散配置されています。

異動について

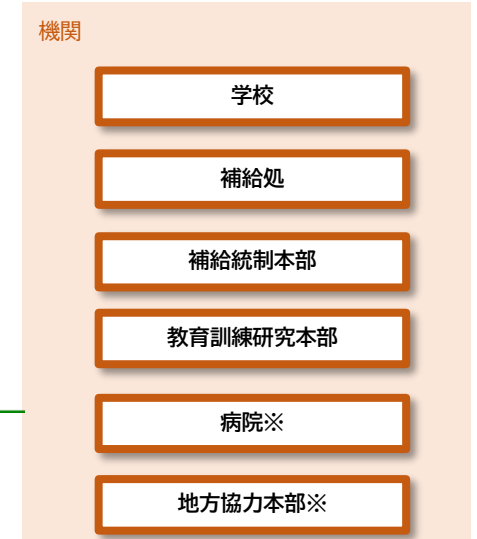
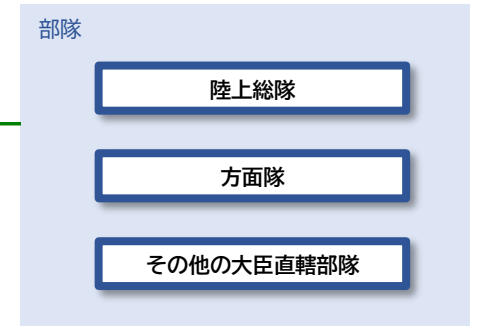
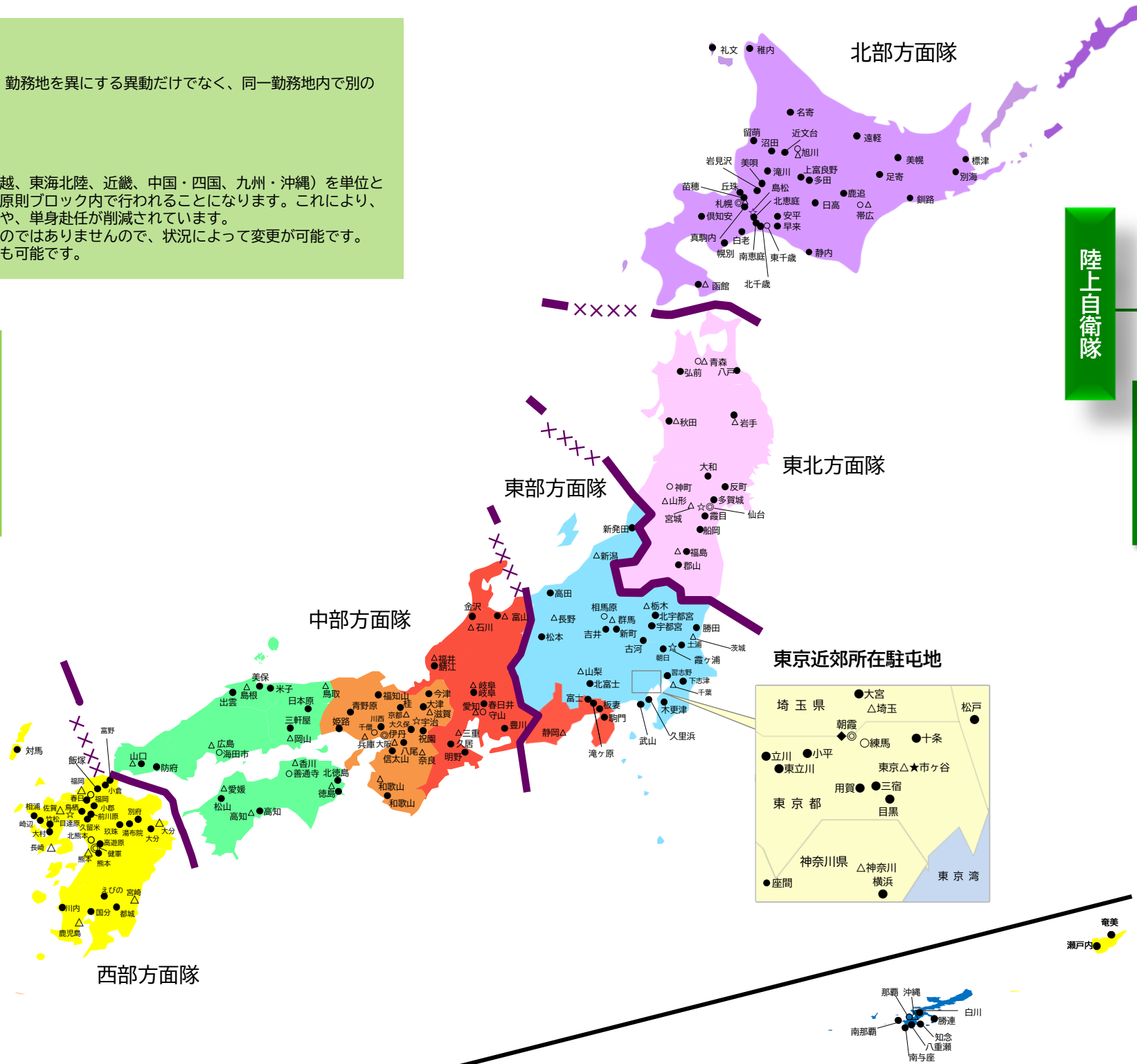
基本的に2-3年に1度のサイクルで異動があります。勤務地を異にする異動だけでなく、同一勤務地内で別の部署に異動することもあります。

ブロック管理について

防衛省では、中央と各地方（北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄）を単位としたブロック型人事管理を行っており、異動については原則ブロック内で行われることになります。これにより、職員やその家族の負担となっている引っ越しを伴う転勤や、単身赴任が削減されています。なお、管理ブロックについては退職まで固定されるものではありませんので、状況によって変更が可能です。また、希望や適性に応じて、本省など他機関への異動も可能です。

凡例

★ 陸上幕僚監部	■ 北海道ブロック
◆ 陸上総隊司令部	■ 東北ブロック
◎ 方面総監部	■ 関東甲信越ブロック
○ 師・旅団司令部	■ 東海北陸ブロック
△ 地方協力本部	■ 近畿ブロック
● 駐（分）屯地	■ 中国四国ブロック
☆ 補給処	■ 九州ブロック
	■ 沖縄ブロック



駐屯地	134
分屯地	29
地方協力本部	50
全国に「213」の勤務地	
(R5.10.1現在)	

防衛事務官の業務

総務

行事等の企画、立案、行政文書管理・審査、教材及び図書に関する業務、庶務業務 など



平成28年度入省 一般職高卒(事務)
陸上総隊司令部総務部総務課総務班
渉外主任

陸上総隊司令部のおもてなしを担う

今どんな仕事をしていますか？

陸上総隊司令部と総隊直轄部隊に視察・研修に来られる高官の方(防衛省政務三役及び、他省庁の政務三役、統幕長、海・空自の司令官等)の対応を主に行っています。視察に来られる方が何に関心・興味があるかを掌握し、ご希望に添える様に調整を行い、当日円滑にご視察頂けるよう調整を行っています。

仕事を行う上で心がけていることはありますか？

視察・研修で様々な役職、立場の方が来られます。その方々それぞれに合ったものをお見せし、陸上総隊司令部等の果たす役割をご理解いただくとともに、来ていただいた方々に満足して帰っていただけるよう、心がけて対応をしています。

陸自で働く良さ、おもしろさ、魅力を教えてください。

陸上自衛隊では幅広い業務を経験することが出来ます。私は入省8年目ですが、医療機器の取得に関する業務、厚生、人事、総務の様々な業務を経験しました。新しく覚えるのは大変なことですが少なからず通ずるものはあり、今までの経験が活かされているなど実感しております。また、未経験な業務でも専門の教育を受け必要な知識等を身に付けることが出来るので安心です。

印象深い経験があれば教えてください。

総隊直轄部隊への視察対応の際に視察者に同行し官用機のヘリや車両に乗せていただきました。なかなか乗る機会がないので印象に残っています。過去の勤務地においても、海上自衛隊の艦艇、航空自衛隊の基地など、全国様々な駐屯地に出張で行かせていただくことができ、貴重な体験ができました。

人事

職員の採用・退職・異動・昇格・表彰に関する業務
自衛官等の募集・就職援護に関する業務 など



平成31年度入省 一般職高卒(行政)
北部方面総監部人事課職員人事管理室
人事主任

陸上自衛隊の人的基盤を支える

今どんな仕事をしていますか？

私は、北部方面総監部人事課において、北海道に所在する陸上自衛隊の部隊や機関に所属する事務官等の給与・手当・昇給・昇格・異動等の人事管理を行うほか、国家公務員採用一般職試験の担当として、採用広報・官庁訪問・採用面接に携わるなど、北部方面隊の人的基盤を支える業務に取り組んでいます。

仕事を行う上で心掛けていることはありますか？

常に公平・公正な判断を下せるよう心がけています。勤労手当、昇給、人事異動など、人事業務は隊員の処遇に関わる業務が多く、仕事に対するモチベーションに直結する責任の大きい仕事であるため、一つ一つの判断が適切に慎重に見極めるようにしています。

やりがいを教えてください。

心身の故障により休職している隊員が、通院する際、人事担当者として病院に付き添いました。担当医師から当該隊員の状況や、今後の療養計画を聞き取った上で、職場復帰までの対策やスケジュール等を所属部隊の臨床心理士と相談しながら隊員に寄り添い、職場復帰を果たすことができた時は人事担当者として大きなやりがいを感しました。

休日の過ごし方を教えてください。

お酒を飲むのが好きなので、酒の肴になるものを調理して気分転換をしています。夏季休暇や年末年始休暇などの長期の連休は友人と車で遠方に旅行し、美味しいご飯を食べたり、温泉に行ったりとのんびり過ごしています。

厚生

隊員の福利厚生、隊員家族の支援に関する業務
防衛省共済組合業務(貯金・年金・物資・貸付・保健等) など



平成31年度入省 一般職高卒(事務)
春日井駐屯地業務隊厚生科厚生班
活動支援係員

隊員と、隊員の家族のために

今どんな仕事をしていますか？

私は、災害時に隊員の家族の支援や隊員の子供を預かる支援業務、隊員の福利厚生のための事務業務等を行っています。自衛隊を支えたいという同じ気持ちを持った関係者団体の方々や、保育に関する知識を身につけるため市役所や保育園など様々な方の協力を得ながら隊員の任務遂行のため工夫して態勢構築をしています。

仕事を行う上で心掛けていることはありますか？

事務官は基本的に2~3年に1度の異動があります。最初の勤務地は東京都で、自衛隊で使用する地図を作成していました。今の厚生業務とは仕事の内容も進め方も全く違いますが、どちらの業務も楽しく、そして何よりどの仕事も“国防のため”というところに繋がります。国防を担うという責任感をもってどんな業務にも励んでいます。

陸自で働く良さ、おもしろさ、魅力を教えてください。

私は学生当時、自分のやりたい仕事分らず国家公務員試験を受けたものの、官庁訪問先も決まっていませんでした。防衛省は採用人数も多く、その中でも陸上自衛隊は全国に勤務場所があると知り、そこに魅力を感じ入省しました。実際に様々な場所・職種を経験でき自分に合った仕事を見つけられる職場だと感じています。

休日の過ごし方について教えてください。

勤務環境も整っており、防衛省としてワークライフバランスを推進しているため休暇も取りやすく、業務の予定を考えながら月に1度連休を取得し観光地を巡ったりと、社会人になり好きな時期にいろいろな場所に旅行する楽しみができました。職場にもいろいろな出身地の方がいるためおすすめのスポット等を教えてもらえます。

会計

予算示達、隊員の給与・旅費支給、物品や役務の調達に係る契約
会計監査、会計書類の審査 など



平成30年度入省 一般職高卒(事務)
通信学校総務部会計課契約班
契約係

契約業務で陸自の任務に貢献

今どんな仕事をしていますか？

私は久里浜駐屯地で契約業務に従事しており、入札の執行や契約業者との調整、契約に必要な書類の作成及び点検等を実施しています。その中でも糧食品の契約に携わっており隊員の食事に直接関わる重要な業務であるため、緊張感と誇りを持って勤務しています。

仕事を行う上で心掛けていることはありますか？

私が普段心掛けていることは、仕事と休憩のメリハリをつけることです。集中して長時間の勤務をしていると、疲労やストレスが溜まり、ミスに繋がることもあります。そのため、やるときはやる、休憩時間はしっかり休む等のメリハリを付ける意識をして、仕事に取り組んでおります。

職場の雰囲気はどのようにですか？

陸上自衛隊は堅く厳しいイメージを持たれることが多いですが、優しく経験豊富な上司や同僚のおかげで、困ったときも気軽に相談し合えるアットホームで風通しの良い職場です。また、研修や教育も充実しており、経験や知識がなくても成長していける職場環境だと思います。

休日の過ごし方を教えてください。

休日は、スポーツをして過ごすことが多いです。最近では学生時代の友人とバスケットボールのチームを組み、定期的に体を動かすことで、心身ともにリフレッシュしています。その他にも、友人と映画やご飯に行ったりプライベートを充実させることにより、仕事へのモチベーションを高めています。

法務

災害補償業務、損害賠償、陸上自衛隊に係る訴訟への対応 など

専門的な知識を駆使して業務を実施

今どんな仕事をしていますか？

私は、損害賠償・災害補償業務に従事しています。前者は、職務中に発生した交通事故等で、他人に与えた損害を賠償する業務です。後者は、隊員が職務遂行中に負傷した際に補償する業務です。専門的な知識が必要となりますが研修で業務を行うに必要な法律や事例などを学び、そこで得た知識を駆使して、業務を実施しています。

勤務環境、職場の雰囲気について教えてください。

仕事をする上で、相談しやすい環境は大切だと思います。私は、自衛官に囲まれた職場で勤務していますが、普段から上司・同僚と活発に会話しており、上司には業務、業務以外問わず、相談に乗っていただき、同僚とは意見を交換しながら協力しあって業務に取り組んでいます。

仕事で心がけていることはありますか？

「とりあえずやってみる」という意識です。初めての業務は分からないことだらけですが、上司・同僚等の周囲の方とコミュニケーションを取り、誠意をもって取り組んでいます。もちろん、時には結果として改善が必要なものもありますが、その心がけで、日々前向きに業務に取り組み、次からはより質の高い仕事ができていると思います。



令和3年度入省 一般職大卒（行政）
秋田駐屯地業務隊総務科
職員人事賠償補償主任

補給管理

戦車や車両などの装備品等の取得、保管、供用、検査に関する業務 など

兵站の中核で陸上自衛隊を支える

今どんな仕事をしていますか？

私は、陸上自衛隊の施設器材と言われる装備品等の購入に際して、装備品等の仕様書を作成する業務に携わっています。簡単に言いますと、「こんな形で、このような性能等をもった器材を購入したいのですが、作れますか？持っていますか？」と各企業に対して、注文書を作成することです。

やりがいについて教えてください。

初めは自衛隊の装備品をあまり知りませんでした。上司・先輩・同僚に教わりながら四苦八苦して作成した仕様書で、装備品が購入され、自衛隊に納入されることに達成感や感慨深さを感じ、やりがいを感じています！

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について教えてください。

所在駐屯地のクラブチーム「陸上部」に加入し、定期的に近傍地域で行われる競技大会（チーム毎のリレー方式）などで同僚と一緒に汗を流しています。また、絵を描くことが好きで、良い景色があると何気なくペンをとってリフレッシュしています。



令和4年度入省 一般職高卒（事務）
補給統制本部施設部技術第1課仕様書班
仕様書係

営繕

国有財産を管理する業務（管財★） など

部隊の様々なニーズに応える駐屯地業務隊

今どんな仕事をしていますか？

私は現在、大宮駐屯地業務隊管理科で管財業務を担当しております。主に、駐屯地内にある国防の基礎となる施設、国有財産の維持・管理を行っております。管財業務は部隊運用・隊員の福利厚生とも密接に関連し多岐に渡ることから、慎重な取扱が求められます。

勤務環境、職場の雰囲気について教えてください。

管理科は男性の多い職場ですが、業務上での悩みはもちろんのこと、上司、先輩、同僚とは公私問わず気軽に悩みなどを相談できる雰囲気でも働きやすい環境です。また、自衛官とも勤務しており立場の違いはありますが、共に同じ目的に向かって楽しく勤務しています。

仕事で心がけていることはありますか？

行政財産に携わる業務のため、財産を適切に維持・保存するため、必ず関係法令等の確認及び関係部署との調整を密にし、事務手続きを行うようにしています。また、部隊・隊員が勤務しやすい環境を構築するため、より良いサービスの提供を心がけています。



平成30年度入省 一般職高卒（事務）
大宮駐屯地業務隊管理科営繕班
管財係員

防衛技官の業務

営繕

建物の改修及び新設の設計・見積り（工事企画）、施設の維持管理に関する業務（施設管理★）、教官 など

駐屯地の維持に必要不可欠な業務

今どんな仕事をしていますか？

私は現在、愛知県に所在する守山駐屯地業務隊の管理科で工事企画係として勤務しています。駐屯地で管理する施設や設備の維持補修・改修・保守点検等のための仕様書作成や監督業務、建物の大改修・新設工事等に関係する施設整備の予算要求業務などをはじめとした、駐屯地の施設管理に関する業務を担当しています。

印象深い経験があれば教えてください。

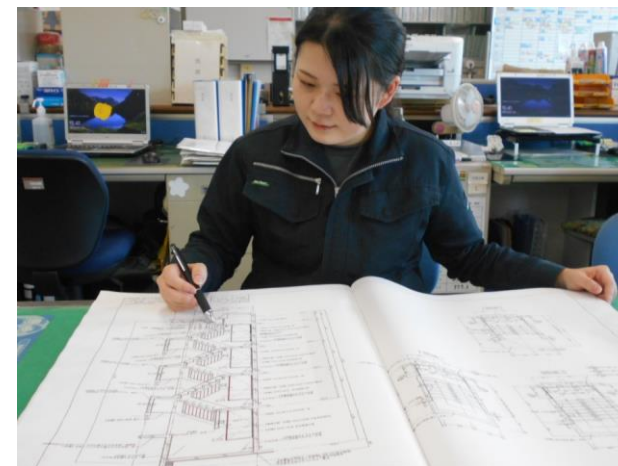
2年前、施設学校において施設管理に関する知識や技能を身に付ける教育に参加し、2級建築士試験を受験しました。入校期間中約3か月間は普段の業務から離れ、試験に向けて知識を深めることに専念でき、結果として公的資格である2級建築士の資格を取得できたことは自信にもつながり、入校して良かったと思っています。

勤務環境、職場の雰囲気について教えてください。

業務隊は自衛官と事務官・技官が混在している部隊です。駐屯地全体で見ると自衛官が圧倒的に多い環境ではありますが、同じ技官や事務官の先輩も多くいて、駐屯地毎に業務隊があるので全国と同じ業務を担当している技官とも情報共有し、支え合いながら業務ができています。

学生へのメッセージをお願いします！

陸上自衛隊と建築の仕事となると結びつかないように感じるかもしれませんが、隊員の生活・勤務・訓練環境を支えていく中でこれまで学んできた知識や経験を活かしたり、自衛隊にしかないような施設に携われたりと、やりがいのある職場だと思います。みなさんと共に勤務できることを楽しみにしています。



平成29年度入省 一般職高卒（技術）
守山駐屯地業務隊管理科営繕班
工事企画係員

施設管理のプロフェッショナル！！！！

今どんな仕事をしていますか？

私は現在、別府駐屯地業務隊管理科で施設管理係として勤務しています。主に施設の維持管理に必要な工事・役務の設計・監督のほか、駐屯地で施設の破損が生じた際の修理依頼の受付及び調整等の業務を行っています。デスクワークが基本ですが屋外での作業もあり、幅広い経験や知識を身に付けることができます。

職場の雰囲気、勤務環境について教えてください。

事務官等・自衛官関係なく、和気あいあいと活発にコミュニケーションが取れている職場です。業務の特性上、たくさんの自衛隊員と調整を行ったり、助言をいただいたりする必要がありますが、どんな質問にも丁寧に答えていただき、疑問に感じたことを素直に聞ける環境下で職務に取り組んでいます。

休日の過ごし方（リフレッシュ方法）について教えてください。

休日は趣味に時間を使うことが多く、社会人サッカーチームの一員として体を動かしたり友人とサウナに行ったり、心身を整えることでリフレッシュしています。また、最近バイクを購入したため、友人とツーリングに行ったりと、幅広い分野で休日を過ごしています。大型連休では、実家に帰省し家族や友人と有意義な時間を過ごしています。

学生へのメッセージをお願いします！

陸上自衛隊では、多種多様な業務を通して国防に携わることができます。様々な知識技術等を備えた人材を必要としています。皆さんが今まで学んできた経験、新しい考えは国防の要になりえます。ぜひ陸上自衛隊を志望してみてください！！皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています！！



令和3年度入省 一般職高卒（技術）
別府駐屯地業務隊管理科営繕班
施設管理係

★のついた業務(管財・施設管理)においては、事務官・技官、どちらも活躍しています！

補給整備

武器、車両、航空機、通信電子などに係る専門知識に基づく技術管理 など

大空への道を、仲間とともに

今どんな仕事をしていますか？

栃木県に所在する航空学校宇都宮校において、航空機整備係として、ヘリコプターの整備業務に従事しています。具体的にヘリコプターの定期点検・整備、部品の交換、飛行に伴う支援、整備書類の作成等を行っています。主に、TH-480Bという陸上自衛隊のパイロットを養成するための機体の維持・管理を担当しています。

職場の雰囲気、勤務環境について教えてください。

学生教育を支援するため、朝早いこともありますが、基本的には8時頃から17時まで勤務しています。土日は休みであり、夏季休暇や年末年始休暇等も取得できます。職場の雰囲気は、自衛官の方が多いですが、上司は優しく相談に乗ってくれ、自衛官の同僚や先輩とは公私共にとても仲良くなれる、明るい雰囲気の職場です。

陸自で働く良さ、おもしろさ、魅力を教えてください。

ヘリコプターの整備という貴重な経験ができます。また、専門知識を学ぶ研修等も充実しているので、確実にスキルを向上できます。ヘリコプターの整備は一人でもできるのではなく、常に自衛官の方々と一緒に協力して整備しています。そのため、皆さん協力的で仲間思いであり、そこがとても魅力的です。

やりがいについて教えてください。

入省当初は全くヘリコプターに関する知識がありませんでしたが、日々の業務を通じて上司等に教わり、3年目に専門的な研修を受けました。その後、機付長として担当する機体の維持・管理を任せられました。整備を行った私の担当する機体が、将来の陸上自衛隊パイロットの人材育成に貢献していることに、とてもやりがいを感じます。

平成28年度入省 一般職高卒(技術)
航空学校宇都宮校整備課整備班
航空機整備係

研究開発

装備品や弾薬等の改善のための調査研究、装備品の開発に係る研究 など

射表の編さんは、日本で唯一の仕事

今どんな仕事をしていますか？

私は火砲の射撃に必要とする、「射表」と呼ばれる数値表の編さんを行う装備実験隊第6実験科に所属しています。第6実験科では研究員として、陸上自衛隊に導入される火砲・砲弾等の弾道解析を実施するとともに、弾道解析に使用する情報システムやソフトウェアの研究を行っています。

陸自で働く良さ、おもしろさ、魅力を教えてください。

陸上自衛隊で働くおもしろさは何といってもここでしか味わえない体験が数多くあることです。自分の職域に関する体系的な課程教育に参加して能力を向上させたり、各種の研修に参加して技術・装備のみならず自衛隊の運用に関する各種知見を得て、多角的な視点を持って業務に取り組みたりと、決して単調ではない経験が、陸自の魅力であるといえます。

やりがいについて教えてください。

私が担当する「射表」は、射撃を行うすべての陸上自衛隊の装備に組み込まれており、その射撃の成否を左右するといっても過言ではありません。非常に責任の重い仕事ではありますが、一緒に勤務する自衛官と協力して目前の課題を解決できた時には、大きな達成感とうれしさがあります。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)について教えてください。

休日は散歩やジョギングで自然に触れたり、屋内でゆっくりしたり、その日の気分に応じて満喫しています。学生時代と比べてお金と時間の使い道の自由度が大きいので、趣味の幅を広げたり、長期の休暇には実家に帰省して家族との時間を過ごしたりしています。

令和5年度入省 一般職大卒(デジタル・電気・電子)
開発実験団装備実験隊第6実験科
研究員

情報処理

情報処理システムの運用、各種ソフトウェアの検証、情報セキュリティに関する業務 など

サイバー領域における情報収集

今どんな仕事をしていますか？

私は、サイバー防護隊においてサイバー領域における情報収集業務を行っています。国内外のサイバー空間の利用の分析調査など、刻々と変化するサイバー空間の脅威に対応するために、積極果敢に日々業務に邁進しています。日々進化するサイバー空間を既存の視点ではなく、新しい視点で業務に取り組んでおり、とてもやりがいのある職場です。

陸自で働く良さ、おもしろさ、魅力を教えてください。

任務に必要な能力を向上させるための教育に参加し、そこで得られる人との繋がりを大事にしています。職場も団結力が強く、自衛官・事務官・技官が一体となって、任務達成に向けて、職務に取り組んでおり、人との繋がりがや絆を感じています。質問や相談もしやすく雰囲気の良い職場です。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)について教えてください。

課外や休日は、駐屯地クラブのバドミントン部に所属し、陸上自衛隊だけでなく、海上自衛隊、航空自衛隊、他省庁の方と一緒に活動をして、地区の大会にも参加しています。クラブ活動を通じて知り合った仲間と、色々な話をしながら絆を深めています。また、長期休暇を利用して趣味の山登りなど充実した時間を過ごしています。

学生のみなさんへのメッセージをお願いします！

サイバー・セキュリティに興味がある、自分の可能性を試してみたい、資格や免許の取得など新しい事に挑戦してみたい、やりがいのある仕事に携わりたいと思っている方は是非陸上自衛隊と一緒に働いてみませんか。資格がなくても大丈夫です。諸先輩方が優しく教えてください。

令和3年度入省 一般職高卒(技術)
システム通信団サイバー防護隊技術隊
総括係

OR

防衛力整備、部隊運用、研究開発などに係るシミュレーションによる能力分析や評価 など

オペレーションズリサーチで科学的に分析

今どんな仕事をしていますか？

私は現在、オペレーションズリサーチに関する業務を行っています。オペレーションズリサーチとは、科学的手法を用いて、物事を定量的に分析・評価することであり、私の所属する研究室では、シミュレーションモデルや分析ツールを用いて、部隊運用等に関する分析・評価を実施しております。

仕事を行う上で心掛けていることはありますか？

研究職技官は、陸上自衛隊の戦い方や装備について詳しく知る必要があるため、知識向上のために、できるだけ周りの自衛官の人たちの話を深掘りして聞くようにしています。また、分析に必要な知識は多種多様であるため、一つ分野だけでなく様々な学問に関心をもつようにしています。

勤務環境、職場の雰囲気について教えてください。

職場では、色々な経験をもったエキスパートが集まっており、一つの物事に対しても様々な観点からの議論がなされています。活発に議論がなされるので、コミュニケーションをとる機会も多く、お互いを尊重しながら高めあっているため、研究職技官にとって理想の環境で働いていると思います。

休日の過ごし方(リフレッシュ方法)について教えてください。

休日には、一日中岩盤浴に行っておくことが多いです。研究職技官の仕事は頭を使って考えることが多いので、気分のリフレッシュは不可欠です。また、デスクワークが多いので、汗をかくことも少なく、汗とともに疲れも流せる岩盤浴は、理に適っておりおすすめです！

令和5年度入省 一般職大卒(デジタル・電気・電子)
教育訓練研究本部研究部第3研究室第8研究班
研究員

防衛省専門職員の業務

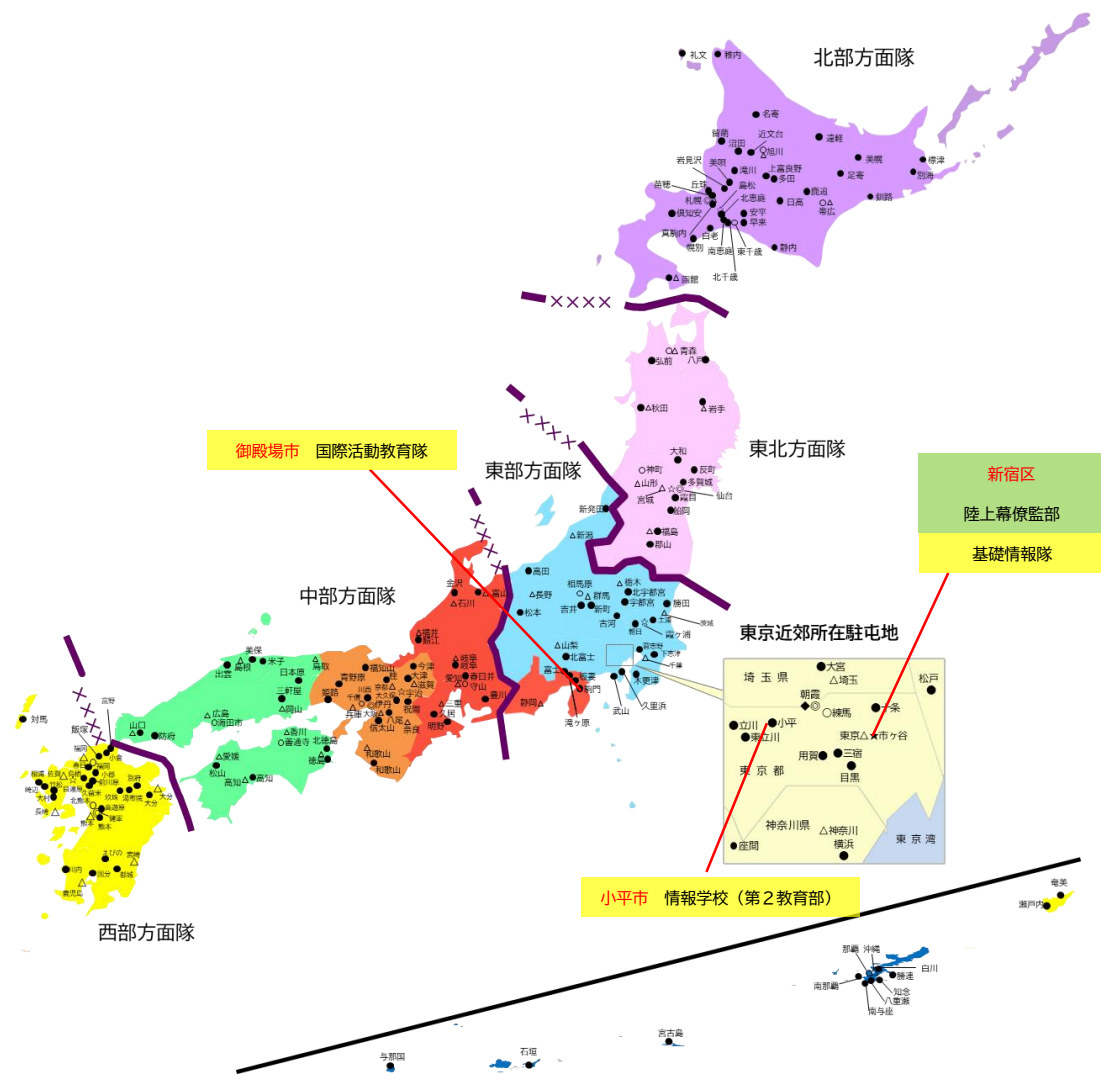
防衛省専門職員採用試験について

防衛省専門職員採用試験は、語学の知識を生かして防衛行政に携わりたい人向けの防衛省独自の採用試験です。試験の概要等については防衛省ホームページに掲載されていますので、併せてご覧ください。



防衛省HP

主な勤務先



業務の紹介

情報収集

担当する国・地域に関する資料の収集・翻訳、資料作成、報告等を行います。日々、インターネットや新聞、雑誌等から様々な資料を収集して翻訳するので、語学力をいかに発揮することができます。まさに語学の専門職員として、能力や経験を十分に発揮できる非常にやりがいのある業務です。

教官

自衛官等に対して語学教育を行います。自衛官等の語学能力向上はもちろんのこと、情報分野の能力向上も目的の一つとされており、教育で受け持った学生が国内外の訓練や防衛交流の場で活躍することで、自分の業務に充実感が感じられる、やりがいのある業務です。

通訳

自衛隊と他国との交流に通訳として参加します。国内での通訳が主ですが、海外に出張する機会もあります。広範な専門知識が必要とされるため、軍事知識や防衛政策等を常に勉強し、経験豊富な先輩に通訳技術を教わるなど、普段から地道な努力が求められます。貴重な責任ある仕事として、大きなやりがいをもって携われる業務です。

情報収集



令和3年度入省
基礎情報隊 資料調査係員 (英語)

教官



令和4年度入省
情報学校第2教育部韓国語教室
教官 (韓国語)

通訳



令和5年度入省
中部方面総監部情報部資料課
資料調査専門官 (英語)

基礎情報隊での業務

今どんな仕事をしていますか？

基礎情報隊では、新聞やインターネット等の公刊資料を収集・翻訳し、それらをもとにプロダクトを作成しています。プロダクトは、他部隊に提供されますが、担当国の事象について日々作成するものから特定の地域的情勢の変化に関して作成するものまで、提供先のニーズに応じてさまざまです。また、会議資料の翻訳や会議での通訳も行います。

仕事を行う上で心がけていることはありますか？

日々の情報業務や、通訳・翻訳業務も、語学力だけでなく、基盤となる知識が必要とされます。業務を行う上で必要な語学力や知識を得るため、知らないことは調べるよう習慣化し、経験豊富な上司や先輩方から多くのことを吸収するよう心がけています。

陸自で働くおもしろさ、魅力を教えてください。

自衛官の方と机を並べて仕事ができることが陸上自衛隊で働く魅力の一つだと思います。業務では、なじみのない軍事的内容を扱うことが多いですが、疑問が生じた際はすぐに、自衛官の方から実例や実体験を踏まえた説明をいただけます。また、業務中の疑問点だけでなく、日々の何気ない会話から、新しい知見を得ることができます。

勤務環境、職場の雰囲気について教えてください。

普段は静かに淡々と業務を進めることが多いですが、分からないことはすぐに相談できる環境です。どんな些細なことにも上司や先輩方が丁寧に对应してくださり、的確な指導やアドバイスをいただけます。相談や質問を通して、業務を行う上で必要な知識やスキルを身に付けることができます。

ともに修め、たえず前進

今どんな仕事をしていますか？

自衛隊員の方に対して、ハングル文字の書き方・発音から始まり、韓国語で軍事・安全保障について理解・表現できるようになることを目的とした教育を行います。K-popや韓流ドラマなど、日本国内で韓国語を楽しく学べる場所は多く存在しますが、情報学校第2教育部ではその枠を超えた専門性の高い独自の教育を行っています。

やりがいについて教えてください。

教官という立場で人前に立ち緊張感を持ちながら韓国語を話すことで、不安やプレッシャーよりも、学生時代には気付かなかった韓国語の言葉の深みや面白さに触れられるようになりました。自分自身が少しずつ積み重ねた知識や経験が、学生の理解や能力向上の助けになっていることを日々実感し、任務に邁進できることが教官業務の大きな魅力だと思います。

勤務環境、職場の雰囲気について教えてください。

時間が許せば、先輩教官の授業を見学して教育技術について学習するなど、経験豊富な先輩に囲まれて向上心を刺激されながら日々の業務を行っています。また、使命感を持ち真摯に勉学に励む学生からも刺激を受けて、毎日モチベーションを高く保っています。

休日の過ごし方 (リフレッシュ方法) を教えてください。

退勤後や休日には、ピラティスをして身体と心のリフレッシュをしています。また、入省を機に上京してきたので、まだまだ観光客気分東京の様々な土地を訪れています。特に、私の勤務している小平は自然が多く、春は桜並木、秋には銀杏並木が見られるなど、四季を感じることができます。さらに、都内は公共交通機関も充実しており、たいへん過ごしやすいです。

Broaden one's perspective

今どんな仕事をしていますか？

中部方面隊の部隊等を取りまとめる中部方面総監部で、国内の地誌や災害に関する情報の収集・整理を行うほか、語学支援業務として、米軍との共同訓練や行事等に際して通訳・翻訳を行っています。収集した情報を関係する部署や他部隊に提供することで、陸上自衛隊の縦・横の繋がりが見えてくるのが総監部の魅力です。

仕事を行う上で心がけていることはありますか？

陸上自衛隊において、業務を行う上で重要とされることが4つあります。①適切なタイミングで情報提供や意思決定を行うこと②先を予測し前もって準備すること③様々な部署と情報共有しながら並行的に業務を進めること④上司の意図と自分達が行う業務を一致させること。これらが成り立つよう考えることが心掛けています。

陸自で働くおもしろさ、魅力を教えてください。

現場の部隊や実任務と距離が近いことが総監部の魅力だと感じています。日々の業務や訓練等を通して、情報分野に限らない幅広い知識を得ることができます。将来は、より専門的な軍事分野の情報収集や、通訳・通訳業務に取り組みたいと考えていますが、その際現場の動きやそこで求められている情報を知っていることは強みになると考えています。

部外とのかかわりや対外調整について教えてください。

国内外の地誌や災害に関する情報収集では、他省庁、自治体、企業等と意見交換等を行い、相互に連携することがあります。また語学業務では、米陸軍、米海兵隊の担当者等と調整することもありました。馴染みのない分野でも、自ら興味を持ってアンテナを張り、広い視野を持つことが必要だと感じています。

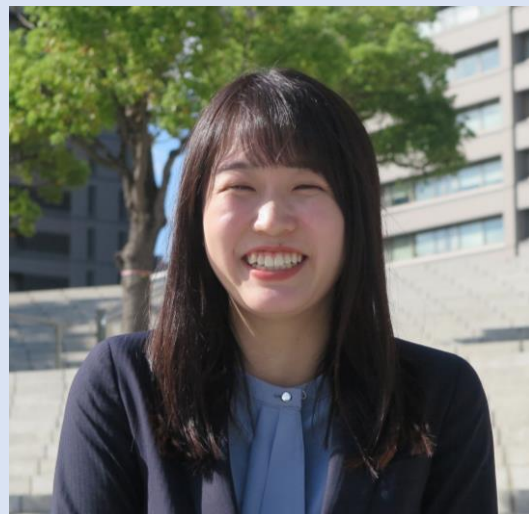
キャリアパス

陸上自衛隊に採用された以降、部隊等における勤務経験を踏まえ、中央機関である陸上幕僚監部、本省（内部部局）及び省内の他の機関において勤務することもあります。このように全省的視野の向上に努めつつ、将来の管理職を目指していきます。

行政・事務系の職員については入省後2～3種類程度の業務を経験した後、経験した業務や希望する業務の中から主の職種と従の職域を指定され、その後、基本的に指定された職域の中で管理されます。職域の指定にあたっては、初級段階で経験した職を基に、組織のニーズと、本人の希望及び適性により決定します。技術系・専門職の職員については、本人の専門とする技術職域の中で管理されていきます。
（職域的人事管理）

	【係員級】 1級	【主任】 2級	【係長級】 3級	【専門官・補佐級】 4級・5級	【課長・部長等】 6級～
行政・事務系	（初級段階） 部隊等での勤務が基本・2～3種類の幅広い業務を経験			職域指定 （中級段階） 適性検証・専門育成、中央機関での勤務を経験	管理職 課長、部長等として 指導力・調整力を 発揮
技術系	同一職域での管理を基本として、初級段階は部隊等において勤務し、中級段階から中央機関勤務を経験				
専門職	同一職域での管理を基本として、初級段階は部隊等において勤務し、中級段階から中央機関勤務を経験				

係員級



平成31年入省 一般職高卒（事務）
中央会計隊電計科第2システム運営係

東日本大震災を経験し、人の役に立つ仕事がしたいと思い防衛省を志望しました。

また2～3年のサイクルで異動及び仕事内容が変わることで、様々な業務に携わることができ、自分に合っている業務を経験しながら見つけることができるというの魅力に感じた1つです。

今後1～2年は現在のシステム関連の仕事で知識を身に付け、その後はこれまで経験してきた業務の中から自分に向いている、さらに極めていきたいと思う業務を上司や先輩方のアドバイスをいただきながら見つけていけたらと考えております。

中央機関での勤務

陸上幕僚監部で2年間勤務しました。
とても良い経験になりました。

他機関での勤務

とても興味はありますが、今はまず、陸上自衛隊で経験を積み、いつかその経験を他機関でも活かせるよう知識を身につけていきたいです。

印象深い業務

庶務業務です。多忙な時期等ありましたが、周りの方々に支えていただき人と人の繋がりを実感できた業務でした。

係長級



平成24年入省 防衛省Ⅱ種採用試験（行政）
陸上幕僚監部防衛部防衛協力課
防衛交流専門官

私が防衛省を志望した理由は、ニュース等で興味を持った国際情勢、特に「北朝鮮の弾道ミサイル脅威への対処」があり、国の根底の基盤を支える、「安全保障」に携われる職業に就いてみたかったからです。

現在の我が国を取り巻く安全保障環境は、戦後かつてないほどに厳しいものとなっており、その重責の中で、日々の業務に従事できていることは、感慨深いものがあります。

今後は、行政的見地をさらに深めて、防衛省、陸上自衛隊を通して、我が国の安全保障を支える一員として活躍していきたいです。

中央機関での勤務

中央機関での勤務は、陸上自衛隊に関する重要な政策面での取り組み等に携わることができ、部隊勤務とはまた一味違った面から陸上自衛隊に携わることができます。

他機関での勤務

今後、陸上自衛隊勤務で培った部隊感覚を活かして、防衛政策の根幹を担う内部部局で勤務をしたいと考えております。

印象深い業務

防衛省・自衛隊が担った「ワクチン接種会場」の業務です。「我が国の最後の砦」としての役割を改めて認識する業務でした。

専門官級



平成14年入省 防衛省Ⅲ種採用試験（事務）
自衛隊旭川地方協力本部援護課
予備自衛官班長

自衛官である叔父の影響を受け、自衛官を支える人物になりたいと考え、防衛庁（当時）に入庁を決めました。

入庁後は北海道内勤務、中央機関勤務、他機関勤務を経て、防衛省でしか経験のできない国防に関する幅広い業務に携わることができました。常に、「国防を担っている」という緊張感とやりがいを持って日々業務に励んでいます。

陸上自衛隊は人を大切にする組織です。防衛省職員としての段階に応じた教育、業務上必要となる専門的な知識やスキルを身につけるための専門教育などを履修することにより自身が求めるキャリアを歩むことができます。

国防に携わる職場で、皆さんと働けることを楽しみにしています！

中央機関での勤務

陸上幕僚監部において、陸上自衛隊の運用を司る部署の総括業務を2年間担当し、部務運営に携わる大変貴重な経験をしました。

他機関での勤務

防衛装備庁において陸・海・空自衛官の異動、昇任・昇給等の人事を担当し、陸上自衛隊では経験のできない業務に携わりました。

印象深い業務

国家公務員採用面接の面接官として、受験者の人生に深く関わることで経験したことのない重い責任とやりがいを実感しました。

管理職級



平成7年入省 防衛省Ⅱ種採用試験（行政）
補給統制本部総務部人事課
職員人事管理室長

ライフステージの変化に対応しつつ、他では経験できない面白そうな仕事にチャレンジできるとの期待から、防衛庁（当時）に入庁しました。主に陸上自衛隊の部隊・機関で勤務する中で、人を大切に、チームワークで事に臨む数々の経験を通じ、視野が広がり、成長できたことを実感しています。

公務は世代を超えたチーム戦です。「今どうするか」だけでなく、将来を見据えた検討や取組が必要で、それが過去から今に引き継がれ「未来につながる」仕事となります。

未来のバトンを受けとってくれる、次のランナーを待っています。

中央機関での勤務

陸上幕僚監部では隷下部隊から責任ある回答を求められることが多くあり、やりがいを感じました。

他機関での勤務

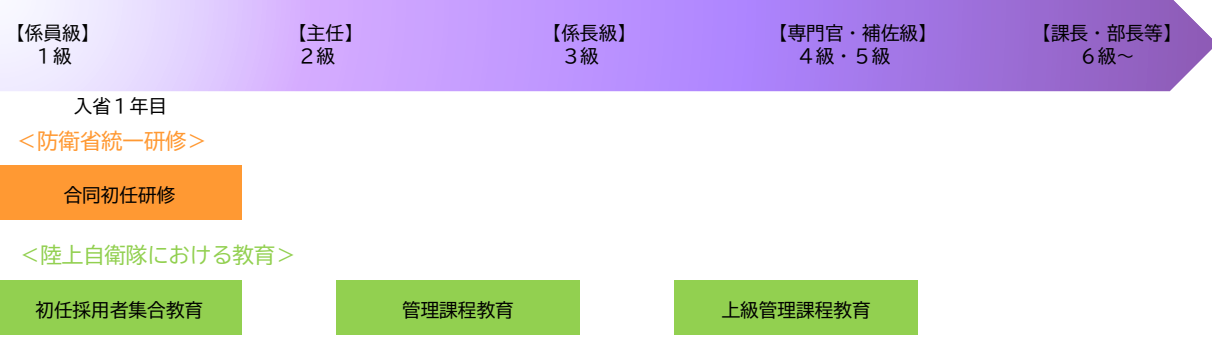
情報本部には陸海空の自衛官や事務官等が集まっており、それぞれの文化や考え方の違いに刺激を受けました。

印象深い業務

地方協力本部で予備自衛官等業務を担当、雇用主への制度説明等自衛隊の営業マンとして充実した毎日でした。

教育・研修

入省1年目に、防衛省が全省的に統一して実施する「合同初任研修」及び、陸上自衛隊で実施する「初任採用者集合教育」を受講します。その後は、段階に応じて陸上自衛隊で実施する「管理課程教育」や「上級管理課程教育」を受講します。



初任採用者集合教育について

陸上自衛隊が実施する初任採用者集合教育は、東京都小平市にある「小平学校」で行われ、採用されたブロックに関係なく全国から同期が集まります。座学で防衛省や陸上自衛隊についての基本的事項を学ぶほか、市ヶ谷駐屯地などでの現地研修もあります。



全国に所在する各種学校において、陸上自衛隊で勤務する上で必要な幅広い知識と技術を付与するため、約100種類の教育課程が用意されています。

学校一覧・教育の一例について

- ①体育学校 ②幹部候補生学校 ③富士学校 ④高射学校 ⑤情報学校 ⑥航空学校 ⑦施設学校 ⑧通信学校 ⑨武器学校
 - ⑩需品学校 ⑪輸送学校 ⑫小平学校 ⑬衛生学校 ⑭化学学校 ⑮高等工科大学
- 情報学校・・・英語・ロシア語・中国語・韓国語課程 等
航空学校・・・航空機整備課程、アビオニクス整備課程 等
施設学校・・・営繕課程、木工課程、電工課程 等
通信学校・・・電計処理課程、システム防護課程 等
武器学校・・・弾薬課程、装軌車整備課程 等
- 需品学校・・・部隊補給課程、専門補給課程 等
小平学校・・・厚生課程、会計課程、賠償補償課程、人事課程 等
衛生学校・・・衛生整備課程、衛生資材課程 等
化学学校・・・部隊化学課程、化学整備課程 等

初任採用者集合教育



研修名・期間
第67期事務官等初任採用者集合教育・令和5年5月11日～同年5月26日

研修の内容
事務官等としての資質を養うとともに、将来の陸上自衛隊中堅事務官等として必要な基礎知識及び技能を習得します。自衛隊員の心構え、基本教練及び行政文書管理等、これから業務を行う上で必ず必要になる基礎的な内容を学ぶことができます。

研修・入校時の思い出を教えてください。
テストや所見の提出がある日の前夜は談話室に集まってみんなで勉強会をしたのがとても印象に残っています。テスト勉強と所見の作成を同時進行でやらなければいけない時もあり大変でしたが、同期のおかげで乗り越えることができました。

研修・入校して初めての感想を教えてください。
3週間弱もの長い間自宅以外の場所で初対面の人と共同生活をするというのは今まで経験したことがなく、不安がとても大きかったのですが、同期と話をして打ち解けるとともに、様々なことを一緒に学ぶことができ楽しく充実した時間を過ごすことができました。

研修・入校後の抱負を教えてください。
この入校で学んだ知識・技能を活かし、しっかりと自衛隊員としての自覚を持って今後の業務により一層真摯に取り組んでいきたいです。

令和5年度入省 一般職高卒（事務）
中央業務支援隊総務部人事統計科
プログラム係（本人3列目右から2番目）

初級陸曹会計課程



研修名・期間
第176期初級陸曹会計課程・令和5年7月5日～同年9月29日

研修の内容
会計科の初級陸曹及び会計職域に勤務する事務官等として必要な給与、契約業務等の知識を修得し、野外訓練では自衛官と同じように天幕（テント）展張や電話線を繋げる通信構成も実施しました。また、教育の終盤では入札や退職者への説明等の実務演習を行いました。

研修・入校時の思い出を教えてください。
実務演習では、実際にやったことのない状況が多くあり、その時は経験のある同期に助けてもらいました。同期と協力して実務演習を乗り越えたことは達成感がありとても良い経験になりました。

研修・入校して初めての感想を教えてください。
日々新しいことを学ぶため勉強に追われる毎日でしたが、教え合ったり、精神的な面でも支えてもらったりと、同期には何度も救われました。また、全国各地から集まった同期から吸収することも多く、とても刺激になりました。

研修・入校後の抱負を教えてください。
約3か月で会計に関する基礎知識全般を学び、より一層会計に携わりたいという想いが強くなりました。今後はどの職務でも、この入校で得た知識や経験を最大限発揮し、組織に貢献していけたらと思います。引き続き自学研鑽に励み、向上心をもって職務に邁進していきたいと思っています。

平成29年度入省 一般職高卒（事務）
自衛隊神奈川地方協力本部援護課総括班
総括係

初級陸曹営繕課程



研修名・期間
第100期初級陸曹営繕課程・令和4年9月20日～同年12月9日

研修の内容
施設学校で実施された「初級陸曹営繕課程」では、施設の建設や維持管理などに必要な知識・技能を学ぶものでした。研修で学んだ内容は、現在の職務に直結するものが多かったです。

研修・入校時の思い出を教えてください。
営繕課程では様々な教科がありましたが、私が特に印象に残っているのは、建設工事の計画です。隊員の生活環境を意識して建物を設計する教科でしたが、グループごとに学生同士で話し合っって設計した建物は、どれも魅力的でした。

研修・入校して初めての感想を教えてください。
営繕課程に入校し、職務に必要な知識・技能を学べたことはもとより、全国各地から集まった同期との絆はかけがえのない財産になりました。

研修・入校後の抱負を教えてください。
営繕課程で学んだ知識・技能を基礎として、今後さらにいろいろな経験を積み、施設建設及び維持・修理を通じて隊員に対してより良い生活・勤務環境の提供に努めたいと考えています。

平成31年度入省 一般職高卒（技術）
豊川駐屯地業務隊管理科営繕班
施設管理係員

ワークライフバランス

すべての職員が、柔軟で多様な勤務を可能とするため、様々な制度があり、多くの職員が利用しています。
※下記に紹介する制度は一部です。●は女性職員、●は男性職員が取得できる制度です。

妊娠・出産に関する制度

産前休暇 産後休暇 ● : 出産予定日の6週間前から、出産後8週間を経過するまでの期間に取得可能。
配偶者の出産特別休暇 ● : 妻の出産に伴う入退院の付き添い等を行うため、取得可能。

育児に関する制度

育児参加のための特別休暇 ● : 妻が出産する場合に、男性職員が出産に係る子又は小学校入学前の子を養育するために取得可能。
育児休業 ●● : 子を養育するため、子が3歳に達する日まで取得可能。
育児短時間勤務 ●● : 小学校入学前の子の養育のため、週38時間45分より短い時間での勤務が可能。
育児時間 ●● : 小学校入学前の子の養育のため、勤務時間の始め又は終わりにおいて、1日2時間を超えない範囲で取得可能。
子の看護のための特別休暇 ●● : 小学校入学前の子の看護をする場合に取得可能。

介護に関する制度

短期介護休暇 ●● : 介護及びその他必要な世話のため、1年のうち5日の範囲内で取得可能。
介護休暇 ●● : 要介護者の介護を行うために、通算6か月までの間取得可能。
介護時間 ●● : 要介護者の介護を行うために、1日2時間を超えない範囲で取得可能。



勤務時間に関する制度

早出遅出勤 ●● : 育児、介護等のために、1日の勤務時間の長さを変えることなく、始業・終業時刻を繰り上げ又は繰り下げて勤務可能。
フレックスタイム制 ●● : 隊務又は公務の支障がない範囲内において、始業及び終業の時刻について、職員の申告を考慮し、勤務時間を割り振る制度。

育児休業を取得した職員の紹介です！



平成21年度入省 防衛省Ⅲ種採用試験(事務)
富士学校総務部会計課
会計主任(本人左)

家庭が大切だからこそ、仕事にも熱が入る

★取得した制度
Child Care7(配偶者の出産特別休暇+育児参加のための特別休暇)、
育児休業、子の看護のための特別休暇

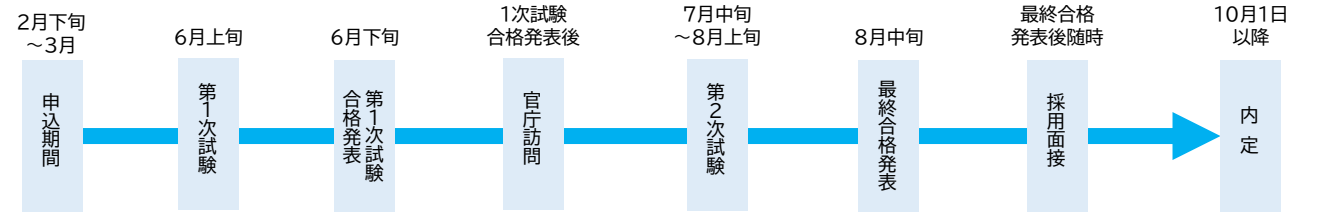
今どんな仕事をしていますか？
富士学校総務部会計課で出納業務を担当しております。具体的には、隊員への給与や旅費の支給、各種支払いのため銀行等へ出向いて、手続きを実施しています。銀行へ支払いをする際、小切手を用いることが多いのですが、テレビでしか見たことのない金額の小切手を作成・持参する際には、少し緊張します。

職場の雰囲気を教えてください。
他部署の職員も和みに来るような風通しの良い職場です。仕事に関しても、不測事態に対応できるように他の職員でも代理で業務ができる体制となっております。職場の雰囲気もよく、かつ体制が整っているため、男性でも安心して育児休業を取得することができました。

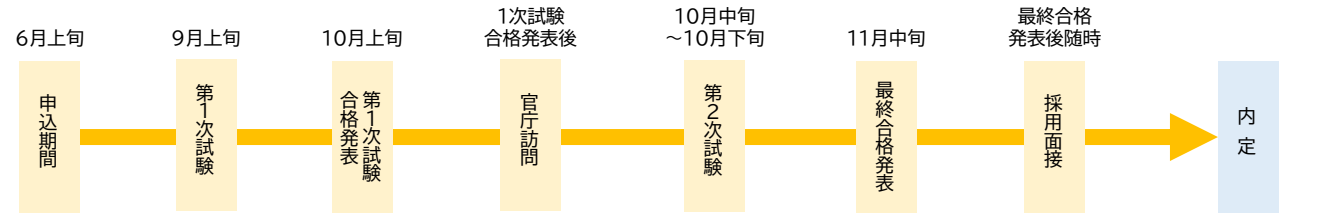
育休を取得してみたの感想を教えてください。
私は、産後1カ月間の育児休業を取得しました。復職後は職場への恩返し、また、子供との時間を確保するために定時退行ができるよう業務の効率化を図り、育児休業取得前よりも、一層業務に取り組みました。家庭面では家族の絆を深める良い機会、仕事面では業務を見つめ直す良い機会となり、家庭と仕事、これまで以上に充実感を感じることができました。男性も積極的に育児休業を取得してもらいたいと思います。

採用スケジュール

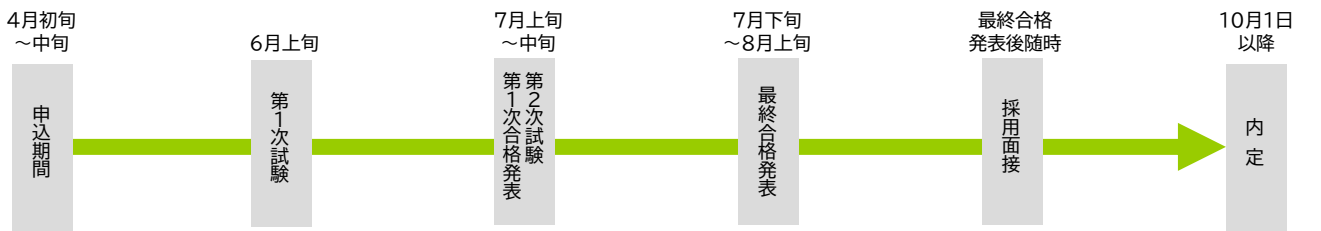
国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)



国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)



防衛省専門職員採用試験



※日程はパンフレット作成時点(R5年12月)です。詳細は人事院ホームページをご確認ください。

勤務条件

給与

採用時の給与は、採用される職務・経験・勤務地等によって異なります。表は、新規採用者が東京都特別区に勤務した場合の一例です。

一般職(大卒程度)	行政職俸給表(一)	1級25号俸の場合	235,440円
	研究職俸給表	1級25号俸の場合	242,040円
一般職(高卒程度)	行政職俸給表(一)	1級5号俸の場合	199,920円
	研究職俸給表	1級5号俸の場合	200,400円
防衛省専門職	行政職俸給表(一)	1級25号俸の場合	235,440円

※R5年12月現在

手当

扶養手当・住居手当・通勤手当・単身赴任手当・期末勤勉手当(ボーナス)等が支給されます。

勤務時間

1日7時間45分勤務です。原則として土曜日・日曜日・祝日は休みの週休二日制となっています。

休暇

年20日の年次休暇(4月1日採用の場合、採用年は15日)、
その他病気休暇、特別休暇(夏季・年末年始・出産・結婚・子の看護・忌引・ボランティア等)、介護休暇等があります。

若手職員の1日 (防衛事務官)

・・・現在の業務について・・・

即応予備自衛官係として、即応予備自衛官の募集や、即応予備自衛官雇用企業への給付金の支給手続き業務に携わっています。
また、予備自衛官の訓練支援も参加しています。業務上、元自衛官や企業といった外部の方と連絡を取り合うことが多いです。



令和5年度入省 一般職大卒 (行政)
自衛隊熊本地方協力本部援護課
即応予備自衛官係

8:00 出勤

朝は余裕をもって少し早めに出勤しています。



8:30 勤務開始

毎朝8時30分からの朝礼でスタートします。まずはメールをチェックして、上級部隊からの連絡及び部内の職員からの問い合わせ等を確認します。早急に回答を求められる案件もあり、優先順位を決めて対応しています。

10:00 企業への対応

事前に雇用企業の概要や所在地を確認し、企業担当者へ訪問日時の調整を行います。予備自衛官制度を初めて聞く担当者がほとんどなので、わかりやすい資料の準備及び説明を心掛けています。制度説明は予備自衛官等と企業の雇用関係を良好に保つために大切な業務です。



12:00 お昼休み

お昼ごはんはデスクで食べることが多いです。職場周辺には美味しいお弁当屋さんが沢山あるので、毎日のお弁当選びが楽しみです。外に食べに行くこともあります。

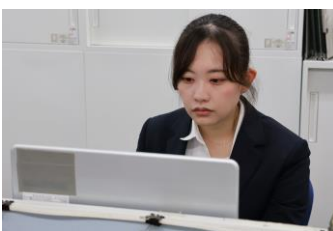
13:00 自衛官への説明

予備自衛官の方に即応予備自衛官への志願勧誘を行います。即応予備自衛官の現状と処遇及び任官後の訓練内容について説明を行っています。上級部隊から採用目標人数が付与されているので達成できるように努力しています。



15:00 デスクワーク

企業から申請された企業給付金支給認定の審査や、即応予備自衛官志願者の上申の手続きを行います。書類の記入事項に間違いがないか同僚と二重チェックを実施し、データの入力等を行います。



17:15 退勤

現在の業務は土日勤務もありますが、代休も確実に取れています。平日も計画的に業務を実施することができ、定時で帰宅しています。しっかりとしたオフの時間があるので、趣味に時間を割く、運動するといった余暇を楽しんでいます。

・・・みなさんへのメッセージ・・・

入省当時は緊張していましたが、優しい方々に恵まれて毎日楽しく仕事を頑張ることができています。職場の雰囲気も和やかで、非常に働きやすい環境です。業務を行う上で省内外を問わずに多くの人と関わり様々な知識を得るとともに、自身の視野を広めることができる事がこの仕事の魅力だと思います。皆さんと一緒に働くことができる日を心待ちにしています。

若手職員の1日 (防衛技官)

・・・現在の業務について・・・

駐屯地内の施設及び設備の維持管理と各種補修工事の仕様書の作成、工事監督官業務を担当しています。また、突発的な故障による補修対応についても各現場や部隊のニーズを聞き取り、各種補修資材を選定し調達を行うなど駐屯地内施設の維持管理に関する様々な業務を行っています。



令和3年度入省 一般職高卒 (技術)
真駒内駐屯地業務隊管理科営繕班
工事企画係

7:45 出勤

駐屯地入口まで徒歩5分の距離ですが、入口から職場までさらに徒歩10分かかります。駐屯地が広いので朝は余裕をもって少し早めに出勤しています。

8:15 勤務開始

仕様書の作成や問い合わせに関する部隊との調整を電話やメールを使って行います。調整でわからないことは現地で担当者と思慮通を図り、認識を統一するようにしています。



10:00 仕様書の決裁

仕様書の提出期日に間に合うように、当日の上司の行動予定を確認し、決裁を受けます。仕様書は工事の根拠となる書類ですので細かい数字も気を抜くことなく点検しています。



12:00 お昼休み

普段は駐屯地の売店でお弁当を買って食べますが、週に1~2回、隊員食堂で自衛官と一緒に有料の食事をとります。自衛隊の食事は栄養バランスを考えて作られているので、偏りがちな栄養素を補うことができます。

14:00 現場確認・報告

部隊から水漏れの連絡があった建物に現場担当者と確認にいきます。修理箇所を確認し、状況を上司に報告します。



15:00 調達要求書の作成

水漏れの修理に必要な部品と価格をカタログで調べ、調達要求書を作成します。契約がスムーズに行くように契約担当者と綿密に打ち合わせを行います。



17:30 退勤

来週締切の補修工事に関する仕様書の作成を終え、退勤します。仕事にメリハリをつけるために、水曜日和金曜日は定時退勤を心がけています。

・・・みなさんへのメッセージ・・・

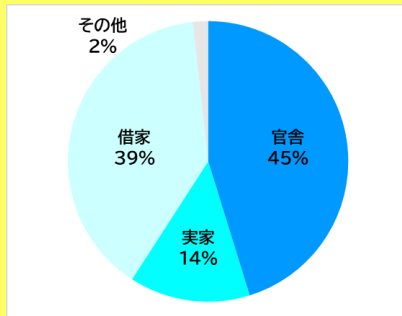
陸上自衛隊の管理施設は、老朽化した施設も多く、様々な不具合に対応することから、建築・土木・電気・水道やボイラーなど多くの知識が必要となります。日々勉強が必要ですが、困った時は上司や先輩が親身に相談に乗ってくれますし、国防の一端を担う仕事をやり終えた時の達成感は非常に大きいです。

1年目職員アンケート

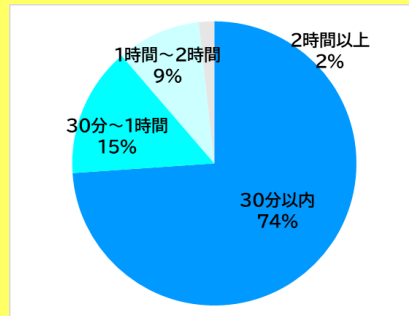
入省1年目の職員にアンケートを行いました！

住居・通勤の状況について

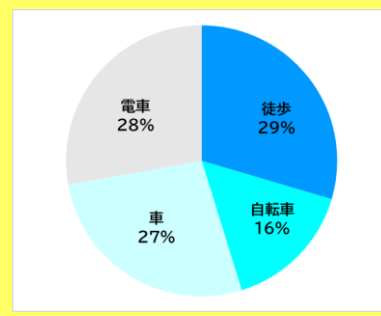
Q1. 住居の形態



Q2. 通勤時間



Q3. 通勤手段



・・・採用担当より・・・

就職を機に、職場の近くへ引っ越しの方が多くいます。陸上自衛隊には「官舎」と言って、職員用の宿舎があり、通常のアパート等よりも比較的安い家賃で入居することができますので、入省される際は是非検討してみてください！※必ずしも入居できるわけではありません。

職場の雰囲気

- 忙しい時も、全員でコミュニケーションをとって業務ができる、和気あいあいとした職場です。
- 私のような1年目の事務官でも意見を言いやすいような職場です。
- 気持ちの切り替えがしっかりと出来る環境です。業務中は集中しやすく、昼休みにはラフな雰囲気で雑談を楽しんでいます。
- 周りが自衛隊の方々だけど、本当にみんな優しいです。心配りが上手くてたくさん話しかけてくれたり、わからない所や困ったことがあってもすぐに聞けるような環境が整っています。
- 笑いの絶えない職場です（ホントです）！



陸自を選んだ理由

- 自衛官をサポートすることで国防に携われることができ、やりがいがある純粋にかっこいいと思ったからです。
- 官庁訪問をした際に、陸上自衛隊の仕事内容や職員の方々のお話を聞いて、魅力を感じました。自衛隊の中でも1番規模が大きく、様々な経験をできると思ったので陸上自衛隊を選びました。
- 災害派遣等で国民の安全を守るのが自衛隊であり、その業務を支える仕事をしたいと思い選びました。また、陸上自衛隊は勤務地が多いという理由もあり選びました。
- 国を守るために活躍する自衛隊員をサポートしたいと思ったからです。また官庁訪問の際の雰囲気がとても良かったです。
- 自衛隊に助けってもらった経験があり、自衛官のために貢献できる仕事がしたいと思ったからです。

入省後に感じたギャップ

- 入省前は事務官等の人数だけでも多く感じていましたが、入省後は自衛官に比べて事務官がとてま少なく感じるくらい、人数だけでは想像できなかった組織の大きさに驚いています。
- 入省前はとても堅い職場をイメージしていましたが、実際は各種業務・休暇等に対して柔軟に対応する働きやすい職場だという良いギャップを感じています。一見定型に見える業務ひとつひとつに他のフィールドとのつながりがあり、自衛隊という組織の奥深さに興味が高まる毎日です。
- 入省直後から想像以上に様々な希少な経験を積まれている優秀な先輩方とデスクを隣にして働けることに驚きました。
- 厳格で不愛想な自衛官に囲まれて働くことも覚悟していましたが、皆さんとても優しく、強面でも実際は気さくで面白い方だったり、嬉しいギャップでした。
- 国家公務員は忙しくて休みを取りにくいイメージでしたが、積極的な休暇取得が奨励されていることと、福利厚生が充実しているため、安心して仕事に取り組めると感じました。

公務員試験で気を付けたこと

- 試験は、直前まで諦めずに勉強するのが大切だと感じました。官庁訪問前には、感じたことや考えたことをきちんと自分の言葉で伝えられるように、面接の練習を頑張りました。
- 面接では変に緊張しすぎるのではなく、肩の力を抜いて素の自分で会話をすることを意識していました。
- 官庁訪問などの質問ができる機会では、遠慮せず聞くこと、自分の思いをしっかり伝えることが大事です。
- 緊張しすぎないこと、体調管理をしっかりすること、試験の際における時間管理をすることです。

学生の皆さんへのメッセージ

- 多くの職員がのびのびとやりがいをもって業務にあたっています。さまざまなことに興味を持って取り組むことのできる人はぜひ来てください。
- 官庁訪問・採用試験は多くの緊張や不安があると思いますが、自分に自信をもって最後まで諦めず頑張ってください！いつか同じ職場で働けるように陰ながら応援しています。
- 防衛省・陸上自衛隊はとにかく人を大事にしてくれる職場であり、他省庁では絶対に経験できないようなことがたくさんあります。大変なこともあるけれども、決してだれも見捨てない組織です。是非とも防衛省・陸上自衛隊を選んでほしいです！
- 陸上自衛隊では、特別な資格や知識を持っていなくても業務に必要な知識を得るための教育や研修をきちんと受けることができます。自身の業務に伴う責任の大きさに緊張することもあります。任される仕事はどれもやりがいのあるものばかりです。興味のある方はぜひ、選択肢の一つとして陸上自衛隊をご一考ください！

Q&A

Q1. 陸上自衛隊に就職するにあたり、取得しておくべき資格などはありますか？

A. 資格等は特段必要ありません。入省後の研修等で業務についての必要な知識を学ぶことができます。また、各業務における専門的な知識は、その業務についてから、陸上自衛隊の「学校(←P.15)」にて学ぶことができます。

Q2. 全国に勤務地がありますが、初任地はどこになるのでしょうか？

A. 国家公務員採用一般職試験を受験された地域(行政〇〇、技術〇〇)の中の、陸上自衛隊の駐屯地業務隊、補給処もしくは地方協力本部などになります。

Q3. 体力は必要なのでしょうか？

A. 陸上自衛隊では、ほとんどの場合自衛官と一緒にの部署で勤務することになりますが、自衛官と事務官等は任務がはっきり区別されているため、訓練等は行わず、体力が必要になる場面はありません。したがって、日常生活が送れる体力があれば全く問題ありません。

Q4. 説明会の案内は、どこで見ることができますか？

A. 防衛省ホームページのほか、各種SNSに掲載しております。



防衛省採用チームX(旧Twitter)



防衛省採用チームInstagram

Q5. 国家公務員採用一般職試験、防衛省専門職試験以外で採用試験を行っていますか？

A. 不定期ではありますが、選考採用試験を行っている場合があります。詳しくは防衛省ホームページをご覧ください。事務官・技官のほか、教官の募集がある場合もあります。